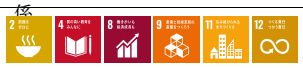
真岡市行政評価システム

評価対象年度　令和7　年度　　**事務事業評価マネージメントシート**　　作成日　令和8年4月27日

事務事業名	いがしらリゾート活性化事業		担当課・係	総合政策部　プロジェクト推進課　いがしらリゾート推進係	
政策名　No	3	「にぎわいづくり」～まちの活力アップ！～	関連するSDGs･DX		
施策名　No	4	観光の振興			

成果指標	名　称	初年度からの実績値の比較						目標値
		単　位	R7	R8	R9	R10	R11	R11
	観光客入込数	千人	3,004					2,800
	客一人当たりの消費額	円/人	1,190					1,400

事業内容

いがしらリゾート（井頭公園、いがしら温泉、チャットパレス、あぐ里っ娘、井頭観光いちご園、いがしらふぁーむ等）を一体的な観光ゾーンとして整備する。
○ソフト事業
【R元】井頭公園周辺整備検討委員会・専門部会組織(庁内)、井頭周辺エリア魅力向上提案書作成【Ｒ２】井頭周辺エリア活性化協議会組織（県・市・指定管理者・観光協会）、井頭周辺エリア構想書策定【Ｒ３】いがしらリゾート名称・ロゴマーク決定、井頭周辺エリア(南側エリア)活性化基本構想策定【Ｒ４】連絡遊歩道整備・樹木伐採実施（施設間周遊促進）、合同イベント「いがしらリゾートアウトドアフェス」初開催【Ｒ５】アウトドアフェス規模拡大（会場：井頭公園、民間事業者連携、約6,200人来場）、エリア内案内看板設置【Ｒ６】アウトドアフェス（市制70周年・公園50周年タイアップ、約12,000人来場）、デジタルマップ・エリアマップ整備【Ｒ７】アウトドアフェス（ペットエリア強化、約7,500人来場）、いがしらリゾート戦略的事業構想書策定
○ハード事業
【Ｒ２】チャットパレスにグランピング施設ドームテント２棟整備(国実証事業)【Ｒ３】ドームテント３棟増設【Ｒ４】屋外トイレ・Ｗｉ-Ｆｉ・防犯カメラ整備【Ｒ５】グランピング施設トレーラーキャビン４棟整備【Ｒ６】井頭温泉・チャットパレスを「おふろcafe」リニューアル【Ｒ７】井頭公園東駐車場整備に伴ういがしら温泉駐車場整備設計
○利用状況
Ｒ元：温泉306,286人、チャット10,444人、あぐ里っ娘152,449人、観光いちご園25,639人、井頭公園843,621人、計1,338,439人
Ｒ３：温泉184,594人、チャット 4,329人、あぐ里っ娘146,841人、観光いちご園13,661人、井頭公園566,639人、計　916,067人
Ｒ７：温泉301,805人、チャット17,687人、あぐ里っ娘142,164人、観光いちご園14,628人、井頭公園751,096人、計1,227,380人
※R元…コロナ以前、R3…事業開始、R7…最新

前年度の課題（Check）

・施設の老朽化・陳腐化
・一定程度のハード整備が整ったが、集客が落ちている施設の更なるハード整備やエリア連携したソフト事業の充実が必要
・事業を確実に展開するための戦略的事業構想書の策定
・エリア全体を運営できる組織の構築

7年度振り返り

【１】実績（Do） ７年度に実施した事業
いがしらリゾート活性化基本構想に描いてきた目標に対し、ハード・ソフト両面での一定程度の成果が図れてきたため、更なる魅力向上による集客による賑わい創出を図っていくために、戦略的な構想を再度描き、新たな目標に向かい関係機関との連携を強め、持続可能なエリアとなるよう事業を実施していく。
【市長公約６－４】
・いがしらリゾート活性化協議会の効果的運営
・いがしらリゾート連携イベント実施による知名度向上及びファン獲得
・いがしらリゾート戦略的構想書の作成による新たな目標設定
・井頭公園東駐車場整備に伴ういがしら温泉駐車場整備設計
・いがしらリゾートシャトルバス実証運行

【２】結果と課題（Check）
・いがしらリゾート活性化協議会について、真岡市が一手に担わざるを得ない現体制では、構成団体の意欲停滞や協働・当事者意識の薄れ等が課題であり、運営体制の再編や新構築を検討する必要がある。
・アウトドアフェスにおいて、アウトドアと親和性の高いペット部門は更にコンテンツを強化できる。また、会場である井頭公園及び活性化協議会との連携も更に強化したい。
・いがしらリゾート戦略的事業構想書には具体性に乏しい構想もあるため、より詳細な目標を設定し、推進する必要がある。
・いがしら温泉駐車場と井頭公園東駐車場との境界があるため、工事に際しては県との調整が必要となる。
・いがしらリゾートシャトルバス実証運行は、乗員数・便数を考慮すると今後の実施は現実的ではない結果となったため、別の効果的な利用促進を図る必要がある。

今後の方向性と具体策

□ 廃止　□ 休止　□ 目的絞り込み　■ 目的拡充　□ 事業統廃合　■ 事業のやり方改善　□ 予算削減　□ 予算増大　□ 現状維持(従来通りで特に改革改善しない)

【３】具体的な改善策(Action➡Plan)　課題に記載された内容の解決に向けた取り組みについて、**いつ、何を、どのように実施し解決に導くのかを具体的に**記載してください。

(1) ただちに取り組むべきこと
いがしらリゾート戦略的事業構想書に基づき、いがしらリゾートエリアの更なる魅力創出に向けて以下の事業を推進していく。
①エリアの食の強化を目的に、アグリゾーン整備事業について、上半期中に運営管理･事業条件整理及び事業者ヒアリング調査を行い、年度中に基本構想案及び仕様書案等を作成し、翌年度の運営者選定に繋げていく。
②アグリゾーンの事業者ヒアリング調査等に合わせ、いがしらリゾートの新たな運営体制の可能性や方向性を検討して新体制案を作成し、いがしらリゾート活性化協議会等の協議を経て構築を進めていく。
③井頭公園東駐車場整備や今年度予定のドッグラン実証事業等について、県との調整を密に行う。その他構想(キャンプ場等)についても、随時県と調整・協議を行う。
④9/26(土)～27(日)のいがしらリゾートアウトドア秋フェス開催に向けて、ペット事業者と連携してコンテンツを拡充し、イベントの更なる魅力創出を図る。

(2) 長期的な計画で検討すること
①アグリゾーン整備事業
・農政課と連携し、令和９年度の運営者選定、選定後の基本計画・実施設計策定を支援する。
・整備について地域未来交付金の活用を検討する。
②関係機関との連携
・滞在コンテンツ強化を目的に、キャンプ場整備の実現に向けて、県との連携・協議を強化していく。
・実証事業後のドッグラン設営の実現に向けて、県・公園との連携・協議を実施していく。
・井頭公園内の回遊性向上や既存施設の磨き上げを目的に、中央通路周辺や湖畔・鳥見亭・正面広場等の整備検討について、県・公園との連携・協議を行う。